

— 地域に根ざした建設コンサルタントを目指して —
株式会社 陸地コンサルタント



所在地：〒739-0005 広島県東広島市西条大坪町8番27号
 TEL：082-423-2627
 FAX：082-422-6303
 URL：http://www.rikuchi.co.jp
 従業員：56名
 設立：昭和39年2月14日
 代表者：代表取締役 佐々木 仁志



本社



現場の清掃作業



インターンシップ（ドローン操縦）



災害測量（従来のポール横断）



3D計測（奈良県栗平土砂ダム）



サッカー場設計（広島県廿日市市）



ボーリング調査



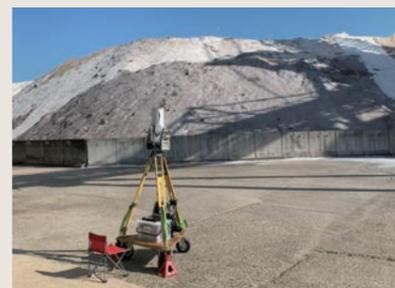
災害現場のドローン撮影（広島県東広島市）



シールド内点検測量（広島県呉市）



橋梁点検



3D計測（広島県三ツ子島埠頭保税蔵）



シールド内点検測量（広島県呉市）



橋梁点検

これまでの歩み

当社は、広島県の中央に位置する東広島市で昭和39年2月に有限会社広島陸地測量として創業し、57年を経過いたしました。その間、昭和44年に有限会社陸地測量、昭和49年に株式会社陸地測量、昭和53年に現在の株式会社陸地コンサルタントへ商号変更を行いました。

経営方針

当社は、「顧客の多様化するニーズに応え、複雑多岐にわたる関連情報を吸収し、思いやりを持ったサービス精神と迅速な対応を行い、最大の効果を発揮できる提案、良好な成果品を提供し信頼を高める」を企業方針と定め、顧客満足度の向上に努め、地域社会のよき技術的なパートナーとしての役割を果たすことを目指しています。

事業内容

当社は、中国地方、特に広島県内の国土交通省の出身機関や広島県と県内市町を基盤に、測量業・建設コンサルタント業・地質調査業・補償コンサルタント業・GIS事業の業務を受注しており、公共事業の受注が約9割を占めている地域コンサルタントです。また、5年前から公共施設管理も手掛けており、広島県の文化施設や地元東広島市のスポーツ施設の指定管理者としての運営管理を行っています。

地域に貢献するコンサルタントとして

広島県内には、約3万2000箇所の土砂災害危険箇所が存在し、日本で一番土砂災害リスクの高い地域とされ、毎年、土木公共施設災害が発生し、長年にわたり災害業務に対応してきました。平成30年の西日本豪雨災害では、当社の所在する東広島市内も多大な被害を受

けました。市内の約700箇所の災害査定設計書の作成や14橋の橋梁実施設計を受注し、地元の協力を得て業務を完成することができました。通常の業務と併せ、災害対応は地域コンサルタントとしての重要な使命と考え、全社を挙げて対応しています。

今後に向けて

以前より、現場での測量、3Dレーザー計測、ドローン操縦などの実習を通じて、当業界に興味を持ってもらえればと、東広島市内の2校のインターンシップを受け入れています。工学系大学新卒採用は困難な状況が続いていますので、2年前に高校新卒採用を再開し、インターンシップを縁に高校新卒者を採用することができました。既に測量士や測量士補の資格を取得して活躍しています。今後も、地道な採用活動を行い、担い手の確保に繋げていきたいと思ひます。

当社は、10年以上前から3Dレーザースキャナーによる3次元計測を導入し、交通量の多い道路や交差点の測量の際のサポートツールや、三ツ子島埠頭保税蔵の塩山の現状把握などに活用してきました。ドローンも災害現場の被災状況把握や現場の全体像の把握など測量及び設計等の業務に役立てています。3次元での作業が主流となる今後に向け、3D計測に力を注いでいきます。

今まで培った多くの技術だけでなく、最先端技術を取り入れ、道路・河川砂防・橋梁等の業務を通じて、今後も地域に根づいたコンサルタントとして社会基盤整備に貢献していきます。

（文：総務管理部長 安田 隆男）